

受験者用資料（前半・ア、ウ、オ・グループ用）
（小学校、特別支援学校小学部、養護教諭用）

この資料は、試験場で行うグループワークについて説明するものです。

本日のグループワークは、グループ全員で3分間の劇を考え、実演してもらいます。劇の実演に当たっては、右図のとおり、劇の構想、劇の練習、劇の実演の順に実施し、その全ての過程を評価の対象とします。

みなさんは、この資料を読み、控室内で、劇の展開、配役、動作、台詞等、劇の構想を考えてください。控室内において、劇の構想をこの資料に書き込んでおかまいません。なお、この控室内では、他の受験者と相談するなど、会話は一切してはいけません。

【課題】

次の【場面設定】において、下の【手順】に従って、演じる劇を考え、グループ全員で登場人物になりきって実際に劇を演じてください。

【場面設定】

A小学校では、「みんなが気持ちよく生活できる学校にしよう。」を目標に、児童会が中心となって様々な取組を進めています。先日の児童会代表委員会において、図書委員会から「みんなが気持ちよく本を借りたり、落ち着いて本を読んだりできる図書室にしたい。」と提案がありました。

後日、図書委員会で話し合った結果、児童朝会において、次のことを低学年にも分かりやすいよう3分間の劇を通して伝えることになりました。

図書室で私語をしたり走り回り回ったりする状況があった。このことを良くしていくために、静かに座って本を読むことは、みんなが気持ちよく本を借りたり、落ち着いて本を読んだりできることにつながることを伝えたい。

【手順】

活動1：劇の構想（10分）

低学年にも分かりやすい伝えることのできる劇の展開を考え、配役、動作、台詞等を決めてください。

活動2：劇の練習（7分）

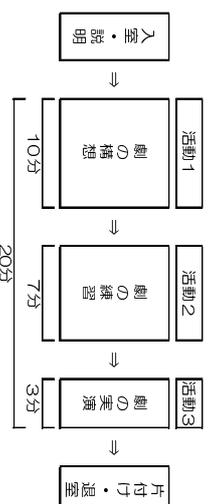
グループ全員で劇の練習を行い、劇の展開、配役、動作、台詞等を確認したり、修正したりしてください。
※必要に応じてグループの机を動かしてもよい。

活動3：劇の実演（3分）

「劇の実演を始めてください。」の合図により、劇を演じてください。

【進行・時間】

試験場内におけるグループワークの進行・時間は次のとおりです。



(1) グループワークの途中の時間については、次のとおり評定者が告知するので、指示に従うこと。

- ・ 10分経過時：「劇の練習を始めてください。」
 - ・ 15分経過時：「劇の練習は残り2分です。」
 - ・ 17分経過時：「劇の練習を終了してください。児童生徒が目の前にいるものとして、劇の実演を始めてください。」
- (2) 試験時間終了の合図があったら、途中であっても劇をやめること。
- (3) 劇の実演が早く終わった場合は、椅子の前に並んで待機すること。

【留意事項】

- (1) この資料は、グループワークで使用するので、試験場に持っていくこと。
- (2) 試験場に入る前に、各自の筆記用具（メモをとるのに必要な筆記用具を1本）を準備しておくこと。

【片付け・退室】

試験時間終了の合図の後、次のとおり片付け・退室の指示をします。

- (1) 机を移動した場合は、元の位置に戻すこと。
- (2) セツケン、受験者用資料（この資料）及び控室用資料は、各自セツケンのあった椅子の上に置くこと。（持ち帰らないこと。）
- (3) 片付けが終了したら退室すること。

メモ欄（必要があればメモ欄以外の余白にメモをしてもかまいません）